



荒町市民センターだより 354号

2025 6月号

<6月の休館日>

2日(月)・9日(月)

16日(月)・23日(月)

30日(月)

〒984-0073

仙台市若林区荒町 86-2

電話:022-266-3790

FAX:022-266-5436

受付時間:9:00~21:00

<https://www.sendai-shimincenter.jp>



<講座のご案内>

伝統の仙台七夕飾りをつくろう

(手話付講座)

センターピロティに飾る吹き流しやミニ七夕・荒町商店街七夕まつり期間中に飾る吹き流し等を作ってみませんか?みなさんのご参加をお待ちしています。

開催日:6/26・7/3.10.17.24.31

(各木曜日)※(6回連続講座)

会場:荒町市民センター2階第3会議室

対象:どなたでも 20名(先着順)

材料費:500円

申込み:6月3日(火)~

電話または窓口へ

☎022-266-3790



6月の主催講座・予定

1	日	「見つけよう!街の魅力(奥州街道編)②」 JL 定例会
3	火	8月分抽選確定(~9日:電話は8日まで)
5	水	9月分地域優先申込(~15日) 「荒町で感じる四季の移ろい①」 ~スマホで撮ろう!私の荒町~
7	土	「姉妹都市の徳島ってどんなところ?③」
10	火	8月分空き室申込開始
12	木	図書ボランティア定例会
15	日	「キッズフェスタ 2025」
17	火	9月分抽選申込開始(~30日)
18	水	「あらまち町民大学シルバーセミナー②」
20	金	夜間講座「本のお楽しみ会①」
25	水	「荒町で感じる四季の移ろい②」 ~あじさい剪定会~
26	木	「七夕飾りを作ろう①」
28	土	「姉妹都市の徳島ってどんなところ?④」

※「」は主催事業

主催事業:「本のお楽しみ会」

読書の世界へようこそ

自分の推し本やまだ読んではいないけれど
 気になる本...などみんなで語り合しましょう♪
 講師より旬のおススメ本なども紹介します。

【2回連続講座】

日時:①6月20日(金)

②7月4日(金)

いずれも 18:00~20:00

場所:荒町市民センター 第3会議室

対象:どなたでも 20名

講師:若林図書館 職員

申込:5/27(火) 10:00~

電話または窓口へ



生涯学習支援センター主催事業

障がいのある人もない人も共に学ぶ

ミンナシテマザール

日時:6/21(土)午後2時~4時

内容:手や様々な素材で、制作活動を楽しみます。

講師:高橋 雅子さん(NPO法人ワンダーアート)

☆汚れても良い服でご参加ください☆

申込方法

名前,住所,電話番号,障がいの有無,障がいの種別,必要なサポートを記入し往復はがき、FAX、電話

もしくは 2次元コードで→

申込み先:仙台市生涯学習支援センター

☎ 292-4875 Fax 295-0810



<講座のご案内>

荒町市民センター・第一学院高等学校共催

キッズフェスタ 2025

高校生のお兄さんお姉さんとバルーンや工作、ゲームで楽しくあそぼう！

日時：令和7年6月15日（日）
10:00～11:30

会場：荒町市民センター ホール他

対象：地域の小学生、未就学児 20名
（先着）

※小学3年生以下は保護者同伴

持ち物：水分補給用の飲み物、動きやすい服装

申込み：6月1日（日）10:00～

窓口・電話

荒町で感じる四季の移ろい② ～荒町公園 あじさい剪定会～

来年も綺麗なあじさいが咲くよう、一緒にお手入れをしませんか？剪定したあじさいはお持ち帰りできます。

日時：6/25（水）10:00～11:00
※小雨決行

会場：荒町公園（昌伝庵山門から入り左奥）

対象：どなたでも

持ち物：剪定ばさみ・軍手・お持ち帰り用の袋
※申し込み不要、当日会場へ

<レポート>

「姉妹都市の徳島ってどんなところ？①」

5月10日（土）講話と阿波踊り体験の2部構成で開催しました。

第1部は仙台市文化観光局観光交流部観光戦略課の石田氏を講師に招き、観光姉妹都市徳島市の特色や魅力を話していただきました。

第2部はやっと連仙台のみなさんに阿波踊りを披露していただいた後、阿波踊りの体験を行いました。参加者の方ほとんどが初体験ということでおぼつかない動きでしたが、笛や太鼓、鐘の音に合わせ楽しく踊っていました。次回は5月24日（土）16時～18時です。途中からの参加も可能です。皆さんの参加お待ちしております。



荒町公園の草取りをしました

東北学院の大学生と高校生の皆さんが、一昨年から荒町公園や地域内の草取りや清掃をしてくれています。今年も、5月8日に高校2年生2クラスが公園の草取りに来てくれました。当日はピカピカの快晴で、新緑の中気持ちよく作業が進みました。昼のお弁当も公園で食べ、公園周辺の散歩もして、荒町を満喫した一日になりました。

この後も、学生さんたちのボランティアは続きますので、公園で作業している姿を見つけたら、声をかけてくださいね。



<図書ボランティア「わかば」よりおすすめ本を紹介いたします>

図書室に寄って是非手に取ってご覧ください。不定期ではありますが、掲載します。

伊坂 幸太郎 著 『終末のフール』

この本を読んだ後に、次の言葉が浮かびました。

「明日死ぬかのように生きろ。永遠に生きるかのように学べ。」-マハトマ・ガンディー-



❖このチラシはリサイクルできます

❖駐車場は7台（思いやり駐車場1台含）です。できるだけ公共交通機関（地下鉄・バス）をご利用ください。